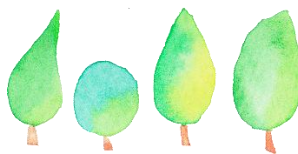


講座報告



首里学校～戦後80年

5/23(金)・6/6(金)・6/21(土)・7/4(金)・7/18(金)に市民講座「首里学校～戦後80年～」を、各回全て場所を変えて開催しました。悲惨な戦争が残した大きな傷跡、そしてその記憶を継承して活動している講師の方々から、受講生は真剣な表情で学んでいました。回によっては涙を流しながら聴く方も・・・。沖縄の文化そして



伝統が先の大戦でどれだけの影響を受けたのか？今日に至るまでの苦勞を知ることができました。



受講生からは「戦後80年の企画は大変良かった。目からウロコだった！」「沖縄戦の歴史だけでなく、多角的な連続講座だったのが興味をそそられた」「首里に住んで10年以上になりますが、まだまだ知らない那覇の魅力があるのだと実感した」など、首里の歴史というだけでなく、戦争の実相や戦後80年をどのように歩んできたのか考えることができたと感じました。今後も、首里の魅力を多くの方に発信していきたいと思います。



て伝統が先の大戦でどれだけの影響を受けたのか？今日に至るまでの苦勞を知ることができました。

龍樋

りゅうひ

《発行》

那覇市首里公民館

〒903-0812
那覇市首里当蔵町2-8-2
TEL098-917-3445

親子で首里の自然を楽しもう

8/7(木)、8/13(水)に親子で首里を楽しもう！を開催しました。7日は、「蜜蠟キャンドルを作ってみよう！」では、首里金城町にある「新垣養蜂園」から新垣さんにお越しいただき、ミツバチの生態や人間の生活とミツバチの関係性についての講義、透明な巣箱でハチを観察し、実際に蜜蠟を熱で溶かしてキャンドルを作り、ミツバチになりきって花の蜜を集めるゲームを行いました。



13日は、「首里の森で自然を撮ってみよう！」で森の家みんなの藤井先生と沖縄県立芸術大学の仲本先生と高野先生をお招きし、沖縄の自然の特徴や末吉公園についてお話しした後、一眼レフカメラの使い方を学習し、実際に末吉公園内の動植物を撮りました。最後にどんな動植物を撮ったか発表して、先生方に批評していただくという緊張する場面もありましたが、両講座とも「楽しかった」、「興味を持った」といった声が上がっていました。

発達障害～あなたのノビシロ～

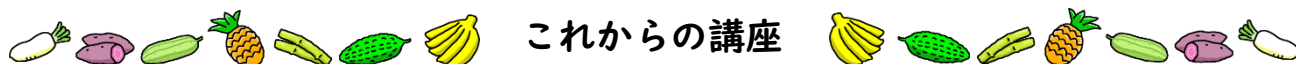
8/16・8/23・8/30（各土）に発達障害について学ぶ講座を開催しました。

保護者だけではなく、子どもに関わる仕事をしている方、当事者など沢山の方に受講していただきました。発達障害とは何だろう？から始まり、関わり方や言葉の選び方などをお伝えしました。受講者からは「子育てで悩んでいることがなかなか相談できないので、受講できてよかった」「支援の必要な子をもつ保護者向けに、とてもわかりやすい良い内容だった」などの声が上がりました。甲子園の決勝戦の時間と



ガッチリ重なった日もありましたが、受講生は着席していました（何度か速報を担当からアナウンスしました）。

本企画は会場で直接講師から話を聞くだけではなく、オンライン生配信とアーカイブ配信の3パターンで構成されており、アーカイブの申し込みは10月末までです。詳細は首里公民館までお問合せください。



これからの講座

- ・「首里城下町 Night walk」9/25～10/23 毎週木曜日 19～21 時（全4回）
- ・（秋休み特別企画）茶の湯（茶道）を体験しよう！10/16（木）・17（金）14～16 時
- ・石嶺公民館・首里公民館共催企画（高齢者学級）ふくらしや&守礼大学大学院
「古の首里を訪ねる」11/7～12/19 毎週金曜日 9 時～11 時 30 分（全7回）
- ・「おやこびより～育ちあう季節～」乳幼児学級 10/4～11/15（各土曜日 全4回）
- ・「めんそ～れ移住者さん2025」10/23～12/4（各木曜日 全4回）



お問い合わせ

首里公民館（那覇市中央公民館内）まで
098-917-3445

お問い合わせ窓口：那覇市中央公民館 寄宮1丁目2-15

※首里公民館は改修工事のため休館し、事務所を中央公民館へ仮移転いたしました。

電話番号：098-917-3445

FAX：098-835-4707